



みつけ通信

令和7年 4月号

〒927-1222

珠洲市宝立町鶴飼丑部 83 番地

TEL 0768 (84) 1106・1119

教育目標：ふるさと宝立の自然や人に学び たくましく生き抜く子の育成

思いやりの心を持ち、地域の再生に関わることができる人に

校長 倉見 淳

3月14日、令和6年度の卒業証書授与式が行われました。今年は3月になっても寒い日が続きましたが、この日は晴天のなか、気温も上がって絶好の卒業式日和となりました。式では、ご来賓、保護者のご参加のもと無事卒業生に証書を渡すことができました。式後の玄関での見送りでは、小さい小学生と卒業生と一緒に別れを惜しむ姿があるなど、宝立小中学校ならではの光景を見ることができました。

卒業式の式辞のなかで、これから高校生活が始まる卒業生に、そして、在校生の皆さんに向けた願いを話しました。学校だよりを読んでもくださる皆様にもこの紙面をいただいてご紹介させていただきます。

【 他の人を思いやることができる人に 】

1年ほど前になりますが、「恩送り」という言葉とその考え方を学びました。「受けた恩を次に困っている人に送る」という意味です。みなさん「恩返し」という言葉はよく聞くとお思います。違いは恩の行き先です。恩返しは、恩を受けた人に返します。これだと恩の受け渡しは恩人に返して終わります。恩送りは次に困っている人に向けられるので、恩は人から人へと広がっていきます。

私たちは、これまで名前も顔も知らない方々からも数知れない恩を受けてきました。思いやりを十分すぎるほど受け、そのありがたさをたくさん感じてきました。発災から8か月間避難所と共同生活を経験し、多くの人の優しさに触れたみなさんです。どうか、困った人があったときに恩送りが実践できる人になってほしいと思います。

【 珠洲、能登地域の再生に関われる人に 】

4月、学校にはまだまだたくさんの避難者の方々が生活をされていました。同時に学校の活動も毎日進められている、そんな状態でした。あるとき、前期課程のみんなが元気に校歌を歌っている様子を、何人もの避難者の方が少し離れたところからご覧になられている姿を見ました。なにか避難者の方々が、歌っている子供たちから元気や勇気をもらっているように見えました。また、運動会や青潮祭のときの皆さんのパフォーマンスを見てくださった、たくさんの地域の方々からも同じように感じ取れました。そして、それは私自身も同じです。どれだけみなさんの姿から元気や勇気をもらったことでしょうか。地震の影響が長引き不安ばかりが募るなかで、子供たちが活躍する姿は私たち大人にたくさんの元気や勇気、喜びを与えてくれます。また、みなさんの将来のために今の大人たちが踏ん張らなければならないとも感じます。

今の奥能登はこのままでは地域の活力を元に戻すことは難しいと言われています。人口の減少を減らし、新たな生業を生み出し、これまで以上に魅力ある地域を創ることが奥能登の再生には必要です。そのためには、これから大人になる若者の発想力や行動力が必ず必要となります。その原動力となるのは、まさに皆さん一人一人なのです。どうか、この地域の再生に関わることができる人材となってください。

※ 式辞の一部をそのまま載せました。

地震を経験し、強く感じたことをメッセージとして話しました。児童生徒の皆さんの心に留めてもらえるとうれしいです。

◇読書ボランティアの皆さん 1年間ありがとうございました！前期課程

3月3日(月)、読書ボランティアの方々による最後の読み聞かせがありました。毎月1回、読み聞かせをしていただき、いろいろな本・お話との出会いがありました。準備してくださった本のお話を楽しく聞くことができました。今年度最後の日に感謝の気持ちを込めて、花束を贈りました。1年間、ありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。



◇修学旅行3校交流会 8年生

3月6日(木)の午後、三崎中学校2年生、大谷小中学校8年生が来校し、3階研修室で交流会を行いました。令和7年度4月に合同での修学旅行を予定しており、事前に顔合わせをし、親睦を深めることを目的で行われました。2泊3日の行程で行われる予定で、行動を共にすることになります。最初は少し遠慮もあったかもしれませんが、時間とともに慣れてきたようです。旅行先で楽しい思い出ができるといいですね。



◇全校体育 1～8年生

前回1月に引き続き、3月11日(火)1・2限目に第2回目の全校体育の授業が行われました。講師の先生方が多数来校され、わかりやすく丁寧に指導していただきました。音楽に合わせてダンスをしていると、あっという間に時間が過ぎました。その後のピックルボールは、2回目ということもあって、ボールを打つ力加減やラケットの振り方など、慣れた様子が見られました。ほどよい汗をかきながら、楽しいひとときを過ごすことができました。ご指導いただき、ありがとうございました！



◇卒業生 最後の給食 全校児童生徒

3月13日(木)、9年生にとっては最後の給食。最後ということもあって、お祝いのデザートがつけました。みんな、おいしくいただきました。いつも美味しい給食を準備してくださった調理師の皆様感謝いたします。ありがとうございました。



◇令和6年度卒業証書授与式 **全校児童生徒**

3月14日（金）、卒業証書授与式を本校体育館で行いました。

卒業生にとっての9年間は、コロナウィルスの流行や能登半島地震による被災で、学校生活が制限されることばかりでした。そんな非日常の中で、学んだことがたくさんありました。全国から支援に来られた方々のたくましさや優しさに触れ、自分たち自身にもできることを進んで行っていた姿がありました。8年生野田さんの送辞、卒業生山岸さんの答辞はお互いの、そして参列していた私たちの心に響きました。周りの人から愛されていること、支えられていることを実感したこと、全国からの支援者や復旧に励む方々への感謝の言葉を述べていました。とても素敵な式でした。

気持ちのよい青空の下、1年生から8年生、職員みんなで卒業生を見送りました。



◇おはぎ作りとおはぎ配り **1・2・8年生**

3月18日（火）2～4限目に宝立公民館において、1・2・8年生が合同で「おはぎ作り」に挑戦しました。地域の方々からの指導を受けながらも、8年生が優しく1・2年生をリードして、楽しいひとときを過ごしました。そして、午後の5限目には、1・2年生がグラウンドにある仮設住宅に赴き、午前中につくったおはぎを配りました。仮設住宅の集会所に地域の方々がたくさん来て、喜んでくださいました。1・2年生も地域の方に喜んでもらえて、大満足のようにでした。



◇大谷小中学校の生徒と交流授業 **8年生**

3月19日（水）2～3限、大谷小中学校の8年生1名が来校し、本校の8年生と一緒に授業をしました。2限目は国語、3限目は体育の授業をしました。今年度は、後期課程でも、オンライン授業をしたり、交流学习を行ったりしています。少人数では難しいことでも、このように交流学习をすることで、より学びが楽しくなったり、考えが広がったりすることを実感することができました。当日は、楽しく過ごすことができたようです。一緒に授業をしてくれてありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いします。



◇終業式、修了式 全校児童生徒

3月24日(月)、3学期の終業式と令和6年度の修了式がありました。修了式では、前期・中期各ブロックの代表者が修了証書を授与され、来年度に向けて力強く決意を述べました。式辞では、たくさんの支援をしていたことと今年度できるようになったことなどについて振り返ってほしいとお話がありました。また、本校の児童生徒との約束である「あいどる+下足」については、すべての児童生徒が自分から進んで挨拶してくれるようになったことについてもお話をしました。あいさつあふれる学校を目指して、令和7年度もがんばりましょう。



◇転出者・退職者の紹介

◎お世話になりました。

教諭：瀬戸 貴之（奥能登教育事務所へ）
 講師：平元 ひな（白山市旭丘小へ）
 講師：濱高 直希
 講師：牧 宣伸
 業務主任：加護 哲史（飯田小へ）
 調理員：谷内口 幸子（飯田小へ）
 調理師：奥家 一枝

◇転入者の紹介

◎よろしくお願いいたします。

教諭：小町 成美（直小より）
 講師：宮前 洋司
 業務主任：中嶋 輝雄（総務課より）
 調理師：濱塚 里絵（飯田共同調理場より）

4月の行事予定



1	火	職員会議
2	水	職員会議
3	木	職員会議
4	金	入学式準備（9：00）
5	土	
6	日	春の全国交通安全運動
7	月	新任式・始業式・入学式 交通安全指導～15日
8	火	給食開始
9	水	
10	木	小中委員会発足・身体測定
11	金	児童生徒会認証式
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	交通安全指導
16	水	全国学力調査理科・質問紙調査（9年） 石川県基礎学力調査（4・6・9年） 市学力調査（3・5・8年）
17	木	全国学力学習状況調査（国・算数・理）（6・9年） 市学力調査（8年） 校医検診13：30
18	金	授業参観・PTA 総会・学級懇談会
19	土	
20	日	
21	月	交通安全教室（前期課程）
22	火	全国学力質問紙調査オンライン（6年） 県質問紙調査（前期・後期） 尿検査一次
23	水	9年生修学旅行（～25日）
24	木	
25	金	↓ 一年生を迎える会
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	昭和の日
30	水	

